

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

東金市長 鹿間 陸郎

市町村名 (市町村コード)	東金市 (12213)	
地域名 (地域内農業集落名)	東金・城西地区 (東金町)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和5年11月21日 (第 1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・後継者がいない
- ・農業を続けるには体力的に難しい
- ・ほ場の大規模化が必要

(2) 地域における農業の将来の在り方

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
<ul style="list-style-type: none"> ・耕作権を集約する ・農地を手放して集約する ・農業が経営的に成り立つ、魅力のあるものにするためには農地の大規模化が必要 ・新規で借りられる農地が少ない
(2)農地中間管理機構の活用方針
(3)基盤整備事業への取組方針
<ul style="list-style-type: none"> ・基盤整備されていないエリアがある(大豆谷) ・用水が来ない ・環境整備が必要 ・担い手、企業がきてくれるよう排水などの施設の整備が必要 ・ほ場の団地化や耕作のしやすい農地が必要
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
<ul style="list-style-type: none"> ・責任ある担い手、経営能力がある担い手が必要。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

- ①ジャンボタニシが増えて困っている(意見)
- ⑨米価が安い(意見)
- ⑨燃料や肥料が高騰している(意見)
- ⑨農業機械が高い(意見)